

## 平成27年度事業報告

### 【補助事業】 公益財団法人 JKA 競輪共益資金による補助事業

- ① FM 補聴システム貸与事業 (リオン株式会社製)  
FM送信機S5、FM受信機J5 30セット購入無償貸与  
全国聾学校・聴覚特別支援学校、小学校、中学校、難聴幼児通園施設に在籍、在園  
する幼児、児童、生徒 30家庭に貸与
- ② 講習会の開催 移動母子教室 全国5地区で開催
  - ・10月17日 第1回移動母子教室 熊本県熊本市  
テーマ「聴こえない・聴こえにくい子どもの育て方」  
講師 全国早期支援研究協議会会長 南村 洋子
  - ・11月6日 第2回移動母子教室 静岡県浜松市  
テーマ ～どうすれば「9歳のかべ」を乗り越えられるか～  
講師 筑波技術大学 准教授 脇中 起余子
  - ・11月17日 第3回移動母子教室 兵庫県神戸市  
テーマ「望ましい親子関係を育む～難聴児一人一人の言葉の発達と自立を目指して～」  
講師 全国早期支援研究協議会会長 南村 洋子
  - ・12月3日 第4回移動母子教室 鹿児島県鹿児島市  
テーマ「難聴のある子どものことばの育ちを支える」  
講師 信州大学教授 庄司 和史
  - ・12月7日 第5回移動母子教室 栃木県宇都宮市  
テーマ「現在の社会状況における学校と家庭の連携の在り方や家庭の役割」  
テーマ「子どもの自立を促すための望ましい保護者のかかわり方」  
講師 東京成徳大学 教授 中山 哲志

### 【一般事業】

- ① 事業案内
  - ・全国聾学校・聴覚特別支援学校校長、PTA会長、難聴通園施設、全国聴覚障害者親の会連合  
会、全国難聴児を持つ親の会、筑波技術大学等関連機関に送付  
4月30日(木) 事業案内資料一括送付
  - ・全国聾学校長会総会で事業説明  
6月24日(水) 於オリンピック記念青少年総合センター
  - ・全国聾学校PTA連合会総会で事業説明  
6月27日(土) 於京都府立聾学校

- ② 第38回聴覚障害児を育てたお母さんをたたえる会  
 平成28年1月18日(月) 於衆議院・憲政記念館  
 被表彰者：お母さんの表彰者60名・桜内義雄賞1名・体験発表者1名  
 作文コンクール金賞受賞者3名  
 学習発表：東京都立葛飾ろう学校中学部生徒による合奏「ネバーエンディング・ストーリー」  
 「絵画展優秀作品」、「合奏コンクール優秀作品」のビデオ紹介  
 後援：文部科学省・厚生労働省・東京都教育委員会・全国聾学校長会  
 ・全国聾学校PTA連合会・全国聴覚障害者親の会連合会  
 協賛：株式会社日健総本社他  
 参加者：約350名  
 秋篠宮妃殿下の御成りを賜ると共にお言葉をいただいた  
 文部科学大臣政務官、厚生労働省障害保健福祉部長(代読)よりご祝辞をいただいた  
 荒天にもかかわらず関係機関、関係団体より来賓並びに一般参加者多数を迎えた
- ③ 第20回全国聾学校絵画展  
 最優秀賞2点(内1点 文部科学大臣賞)・優秀賞10点・佳作50点  
 副賞 優秀賞12名には副賞(株式会社クサカベ製の絵の具セット)を贈呈  
 参加賞 クリアホルダー(主催・後援名義印字)  
 第20回記念品:応募各校に「記念スケッチブック」を贈呈  
 応募学校数29校 応募作品数593点  
 審査委員会：平成27年8月1日(土) 於福祉財団ビル大会議室  
 展覧会：平成27年10月8日(木)・9日(金)第49回全日本聾教育研究大会(佐賀大会)  
 期間中 於アバンセ・展示ギャラリー  
 表彰式：平成27年11月20日(金) 最優秀賞・文部科学大臣賞授賞式  
 於熊本県立熊本聾学校 専務理事出席  
 後援：文部科学省・全国聾学校長会・全国聾学校PTA連合会・全国聴覚障害者親の会  
 連合会
- ④ 第27回全国聾学校合奏コンクール  
 金賞並びに文部科学大臣賞・銀賞・銅賞各1校、努力賞3校・審査員奨励賞3校  
 参加賞 クリアホルダー(主催・後援名義印字)  
 表彰式：平成28年3月8日(火) 金賞・文部科学大臣賞受賞校  
 於鹿児島県立鹿児島聾学校 専務理事出席  
 後援：文部科学省・東京都教育委員会・全国聾学校長会・全国聾学校PTA連合会・  
 全国聴覚障害者親の会連合会
- ⑤ 第11回全国聾学校作文コンクール  
 金賞(小学部・中学部・高等部)各学部1編、銀賞各学部2編、銅賞各学部2編、努力賞各学  
 部3編、佳作15編、応募作品総数43校190編 入賞者に副賞(図書カード)  
 ※ 第11回から小学部低学年を対象に「日記部門」を設けた。4校から8編の応募あった。  
 入選作品集：A4版 1000部刊行

全国聾学校・聴覚特別支援学校及び関係機関に配付

作文コンクール応募者全員に参加賞として配付

「第 38 回聴覚障害児を育てたお母さんをたたえる会」参加者全員に理解啓発資料として配付

調査研究委員会：応募作品の調査研究をまとめ「聴覚障害教育における作文指導のために」を編集・刊行する予定

表彰式：平成 28 年 1 月 18 日（月）

「第 38 障害児を育てたお母さんをたたえる会」で実施

審査委員長講評、文部科学大臣賞受賞作品発表

金賞受賞者 3 名表彰（文部科学大臣賞、全国聾学校長会会長賞、

公益財団法人聴覚障害者教育福祉協会会長賞）

共催：全国聾学校長会

後援：文部科学省・東京都教育委員会・全国聾学校 PTA 連合会・全国聴覚障害者親の会連合会

⑥ 読字力検定試験：年 3 回実施（第 1 回平成 27 年 6 月、第 2 回 10 月、第 3 回平成 28 年 2 月）  
実施校 約 60 校（各回 約 1,500 名受験）

⑦ 聴覚障害教育関係資料収集事業

東京都立大塚ろう学校内 聾教育資料室に保管

閲覧希望の受付・対応 全国聾学校退職校長会と連携協力

⑧ 会報「響き」発行 第 67 号、第 68 号

⑨ ハマナス募金 目標額 15,000,000 円

寄附金額 合計 11,323,150 円（3/22 現在 目標達成率 75.5%）

⑩ 法律相談 ～インターネット等による法律相談～

⑪ 専門書籍、ビデオの紹介・頒布

⑫ 協会ホームページの更新 少しずつ進めている

#### 附属明細書

事業における重要な事項は平成 27 年度事業報告書に記載されており、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 3 4 条第 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は、特に無いため、当年度の附属明細書は作成しない。